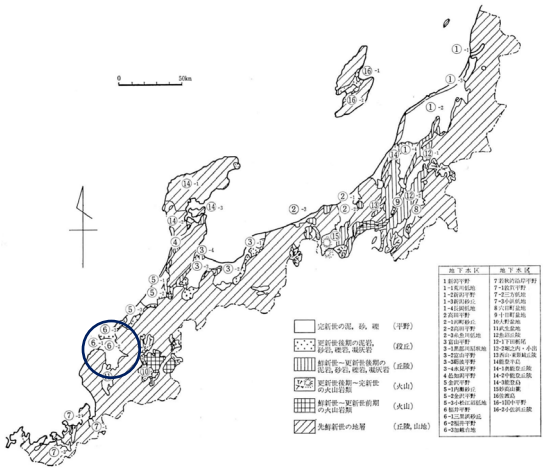
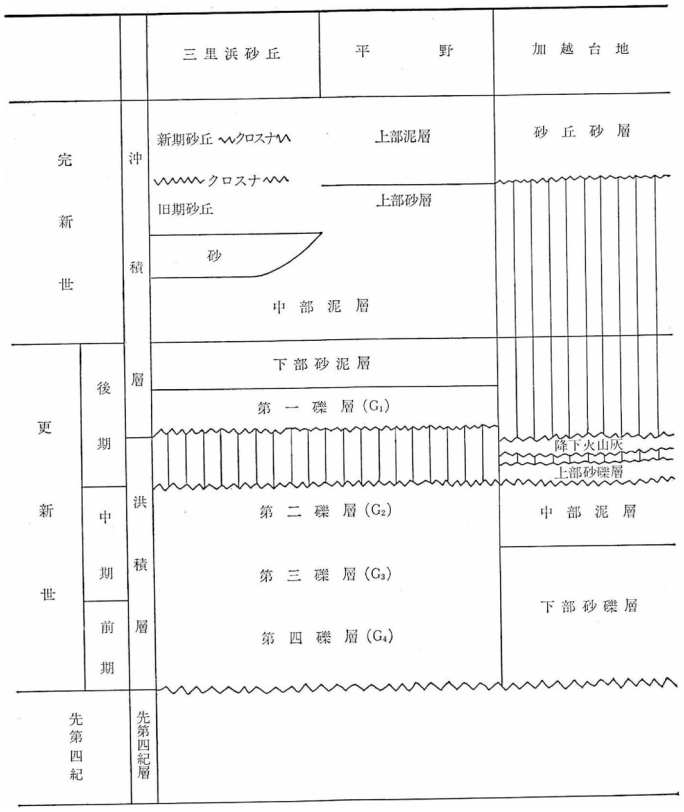
6.福井平野



地形・地質

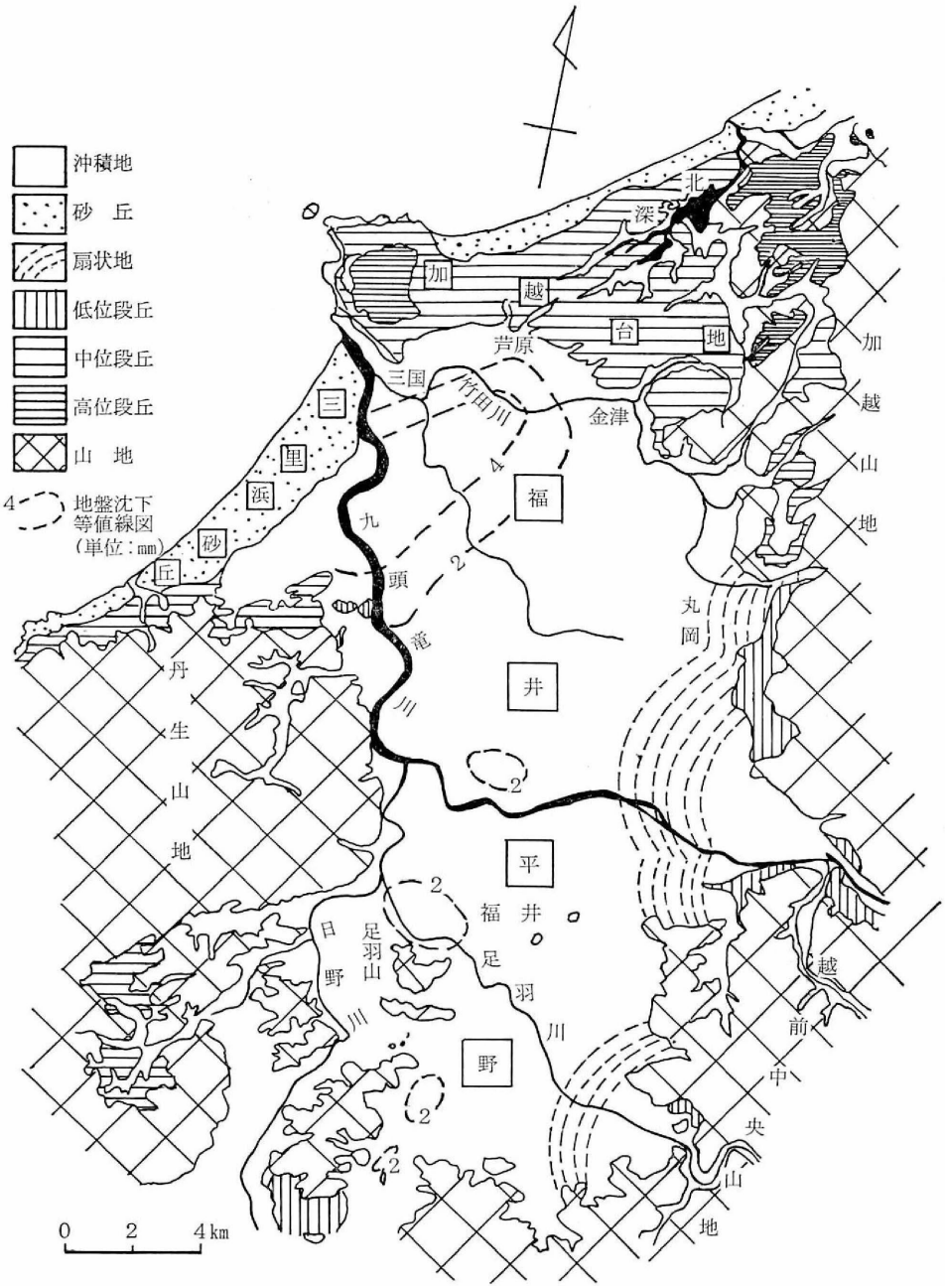
福井平野は，福井平野主部(もしくは坂井平野)・加越台地・三里浜砂丘を含む東西約 10km，南北約 20km の範囲です。福井平野の地下にはおおむね 3 層の礫層が認められ，三里浜砂丘では中部泥層は砂層に変化し，それを砂丘砂層が覆っています。加越台地の洪積層は，上部砂礫層・中部粘土層・下部砂礫層に分けられます。

福井平野の第四紀層序表



地下水

加越台地の帯水層は，芦原層上部砂礫層と下部砂礫層です。三里浜砂丘では，主にG1 層と G2 層から採水し，打ち込み井戸は砂丘砂層から採水しています。福井平野では，扇状地礫層・G1 層・G2 層以深の三種の帯水層から採水しています。



福井平野および加越台地の地形区分図

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）